

令和6年度第2回柏市農業振興審議会会議録（概要）

1 開催日時

令和7年2月19日（水）午後2時00分～午後3時00分

2 開催場所

柏市柏5丁目10番地1 分室3第4会議室

3 出席者

(1) 委員

染谷会長，染谷副会長，増田委員，程田委員，木村委員，鹿倉委員，小池委員

(2) 事務局

中村農政課長，古関主幹，平川主査，栗原主任，戸邊主事

(3) 関連部局

健康増進課

4 議題

(1) 柏市食育推進計画の策定について

(2) 柏市都市農業振興計画の策定について

5 議事（概要）

(1) 柏市食育推進計画の策定について

事務局より配布資料に基づき，計画案の内容について説明を行った。その後，計画案に異議がないことを確認し，答申を行った。

(2) 柏市食育推進計画に係るパブリックコメントの結果及び概要版について

事務局より配布資料に基づき，令和6年12月27日から令和7年1月27日までの期間で実施した，パブリックコメント及びその結果（食育推進計画該当1件）について報告した。

（以下，委員意見抜粋）

(鹿倉委員)

・私は無農薬野菜の生産に取り組んだことがあるが、消費者にとって、どれほどの数値で身体によいのか不明瞭であるように思う。栽培した無農薬野菜を市場や取引先に出荷した際に、販売先の宣伝にはなっても生産者である私には普通の流通に乗った利益しか得られなかった経験がある。世の中の価値観が変わり、無農薬栽培への転換が必要になるとすると、状況を話し合ったり方向を定めたりした方がよいと思う。

(3) 柏市都市農業振興計画の策定について

事務局より配布資料に基づき、令和6年10月に実施した、農業者及び一般市民への「農業に関するアンケート調査」の結果について報告した。

また、当該アンケート結果に基づく次期計画の方向性案について説明し、令和7年度末の策定に向けた全体スケジュールや、審議会の開催予定についても説明を行った。

(以下、委員意見抜粋)

(染谷会長)

・25年ほど農業体験に協力している小学校があり、3年ほど前に体験を実施した際に、小学5年生が作成した「米農家のピンチを救うためには」という資料をもらったことがある。農業体験に参加した人は、自然や生産者への感謝、食への興味や関心が高くなっていることを実感する。農業への理解を深めるには、農業者がこのような情報発信にも取り組んでいかなければならない。

・畑は作付けがされていないと埃が舞ってしまい、市街地の住宅地では特に気になるが、これは麦をまけば抑えられる。このような点からも住民と農家が理解し合うことが重要である。

6 傍聴

傍聴者 1名